



# ゼロカーボンで もっといいまち

第1回



脱炭素先行地域  
岩手県陸前高田市

ゼロカーボン(脱炭素)とは：温室効果ガス、特に二酸化炭素(CO2)の排出を実質ゼロにすること

## 陸前高田市が 脱炭素先行地域に 選定されました!

本市は、環境省が実施した第5回脱炭素先行地域募集に民間事業者などとの共同で計画提案を行った結果、令和6年9月27日付で脱炭素先行地域に選定されました。選定に当たっては地域課題の同時解決が期待されており、脱炭素と地方創生の同時実現を目指していきます。

本連載では、これから市が推進していく脱炭素に向けた取り組みについて紹介していきます。



選定証授与式の様子

### 脱炭素先行地域とは

「脱炭素先行地域」とは、2050年カーボンニュートラルに向けて環境省が選定するモデル地域で、2025年度までに100カ所程度が選定される予定です。

脱炭素先行地域では、地域の特性に応じて以下の実現を目指します。

- 民生部門(家庭および業務その他部門)の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロ
- 運輸部門や熱利用なども含め、その他の温室効果ガスについて、国全体の2030年度目標と整合する排出削減

この地域は、意欲と実現可能性の高い地域から全国に広げる「実行の脱炭素ドミノ」の起点となるものです。

### 本市が取り組む脱炭素先行地域計画について

計画名	脱炭素と資源循環で実現する農林水産業振興 ～復興の先の創造的産業振興モデル～	詳しくは こちら	
事業期間	令和7～11年度(5年間)		
共同提案者	岩手県、陸前高田しみんエネルギー(株)、(株)長谷川建設、(株)東北銀行、千葉エコ・エネルギー(株)、(株)次世代一次産業実践所、ワタミオーガニックランド(株)、ワタミファーム陸前高田(株)、(有)小林電設、(一社)東北電気管理技術者協会岩手県支部、(株)I.T.I、(有)スタジオガル、(一社)グラミン日本、(合)クールソーラーシェアリング、とうぎんリニューアブル・エナジー(株)、戸田建設(株)、(株)クールトラスト、(株)ネットワーク・コーポレーション、(株)ヴァイオス、(株)Re-EARTH、(株)森のエネルギー研究所、(株)市民風力発電、広田湾漁業協同組合、(株)ニッスイ		

問い合わせ先 市役所脱炭素推進室脱炭素推進係(内線341)

7年度も継続して実施します

### ふるさとタクシー助成事業

SDGs GOAL 3 すべての人に健康と福祉を

市では、ふるさと納税を活用して、高齢者や重度の身体障がいなどで移動が困難な人に、タクシー料金の一部を助成しています。

対象者：①、②のいずれかに該当する人

- ① 市内に住所を有する75歳以上の人(令和8年3月31日現在)で、運転免許証を持っていない、または返納した人
- ② 市内に住所を有する重度の障がいがある人  
※身体障害(1・2級)、療育(A)、精神障害者保健福祉(1級)手帳所持者

申請方法：市役所福祉課福祉係窓口、郵送またはオンラインで申請できます。

※すでにタクシー助成券の交付を受けている人は、手続き不要です。

※7年度中に75歳になる人には、市から申請書を送付しています。助成対象で交付を希望する人は、申請書の提出をお願いします。

タクシー助成券送付時期：4月上旬

助成内容：1枚につき500円分の助成券を下の表のとおり交付します。

お住まいの地域	1月当たりの交付枚数
矢作町(生出、二又、雪沢地区)、横田町、広田町	6枚
小友町	4枚
米崎町、気仙町(長部地区)、下矢作(雪沢地区以外)	2枚
高田町、竹駒町、気仙町(今泉地区)	1枚
障害者手帳所持者	6枚

※1回の乗車で使用できる枚数に制限はありません。

申請はこちら



申し込み・問い合わせ先 市役所福祉課福祉係(内線214)

教えて! 定期連載 SDGs

その先の笑顔のため、いまでできること SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは? 自分の子どもや孫たちが暮らす未来に、住みやすい地球(世界)を残すため掲げられた全世界の人が取り組むべき目標

あなたもぜひSDGsに取り組んでみませんか?

本市は、令和元年(2019年)7月に「SDGs未来都市」に県内で初めて選定されました。「その先の笑顔のため、いまでできること」編では、本市でSDGsの達成に向け積極的に取り組んでいる人・団体、関連イベントなどを紹介しています。

- SDGs GOAL 4 質の高い教育をみんなに
- SDGs GOAL 11 住み続けられるまちづくりを
- SDGs GOAL 14 海の豊かさを守ろう
- SDGs GOAL 15 陸の豊かさを守ろう

#### 普段の仕事の内容を教えてください

「資料収集」「調査研究」「教育普及」「展示公開」の4つの基本方針のもと、東日本大震災で被災した資料の再生に取り組みながら、博物館を通して本市の自然・歴史・文化を学んでいただけるよう普及啓発を行っています。

#### SDGsに関する主な取組内容を教えてください

例えば「貝塚」と聞くと「ごみを捨てる場所」というイメージがあるかもしれませんが、人骨や動物の骨などが発見されることもあり、「神様へ魂を送る場所」とも考えられています。当時から人や物を大切にするという文化があり、現代まで受け継がれているという事実こそ、まさにSDGsであり、こうした歴史や文化を伝える取り組みを行っています。

#### SDGsに関する取り組みの展開、目標などがあればお聞かせください

企画展を行ったオシラサマや館内に展示されている国内最大のクジラの剥製のように、本市には魅力的なものがたくさんあります。次世代を担う子どもたちに、自分たちの故郷の素敵なものに一つでも多く気付いてもらえるよう、博物館での様々な展示や取り組みを通して伝え続けていきたいと思っています。

#### これからの陸前高田市をどんなまちにしていきたいですか

「このまちには何も無い」と言わせないよう、魅力をどんどん発信し、賑わいあふれるまちにしていきたいと思っています。

陸前高田市立博物館  
くまがい まさる  
熊谷 賢 副主幹兼主任学芸員



SNSでも話題のオシラサマと熊谷副主幹兼主任学芸員